

2 バリアフリーの取り組み

(1) バリアフリー教室

高齢者や障がい者の疑似体験や介助体験を通じて、バリアフリーへの理解を深めると共に、ボランティア意識を醸成し、誰もが高齢者や障がい者に対して「お手伝いしましょうか」と自然に声をかけて快くサポートできる「心のバリアフリー」を推進するための「バリアフリー教室」を開催している。

平成28年度は、第5表のとおり実施した。

第5表 バリアフリー教室開催実績

開催場所	開催日	参加者
姫路市立神南中学校	6月7日	1年生66名
しあわせの村	10月9日	一般来場者75名
神戸市立横尾中学校	1月26日	2年生123名
成晃ひかり保育園	3月2日	年中組12名、年長組12名

(2) スパイラルアップを図る取り組み

(ア) 「バリアフリーなまちづくりを考えるつどい」

バリアフリー施策におけるPDCAサイクルを実施するため、学識者らによるバリアフリーに関する調査研究及び先進的な取り組み事例を広く社会に知っていただき、バリアフリー化を段階的、継続的に普及させることを目的として、近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪航空局及び神戸運輸監理部の四官署の連携により、平成28年11月24日に「バリアフリーなまちづくりを考えるつどい」を開催した。

(イ) 「バリアフリーネットワーク会議」

有識者、高齢者・障害者団体、施設設置管理者、地方自治体等の関係者が一堂に会して、バリアフリーの現状把握、課題の抽出、対応方策の提案や意見交換等を行うことにより、互いの取り組みに理解を深め、協力関係を築いてバリアフリー化の進展に寄与することを目的に近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪航空局及び神戸運輸監理部の四官署の連携により、平成28年12月15日に「近畿地域バリアフリーネットワーク会議」を開催した。